

# 平成21年度全国医師会勤務医部会連絡協議会

日 時 平成21年11月28日（土） 10時～  
場 所 ホテル一畑 平安の間  
主 催 日本医師会  
担 当 島根県医師会

## メインテーマ 「今こそ目指そう 医療崩壊から医療再生へ」

総合司会 島根県医師会副会長 佐藤 充 男  
受付 9:00～10:00  
開会式 10:00  
挨拶 島根県医師会副会長 沖田 瑛 一  
日本医師会長 唐澤 祥 人  
島根県医師会長 田代 收  
来賓祝辞 島根県知事 溝口 善兵衛  
松江市長 松浦 正 敬

特別講演1 10:20～11:05

「日本の医療を守るために

—今こそ医師の大同団結を—

座長 日本医師会長 唐澤 祥 人  
島根県医師会長 田代 收

～～～（休憩）11:05～11:15～～～

特別講演2 11:15～12:05

「社会が医療に求めるもの」

名城大学教授・コンプライアンス研究センター長 郷原 信 郎  
座長 島根県医師会理事 益田 順 一

次期担当県挨拶 12:05～12:10

栃木県医師会長 高島 三 喜

～～～（昼食）12:10～13:00～～～

報 告 13:00～13:30

「日本医師会勤務医委員会報告」

日本医師会勤務医委員会委員長 池田 俊 彦

報 告 13:30~13:50

「島根県医師会勤務医アンケート調査報告」

島根県医師会勤務医部会委員 峯 公 平

〜〜 (休 憩) 13:50~14:00 〜〜

特別講演3 14:00~14:50

「<sup>いのち</sup>生命輝かそう日本の勤務医」

—低医療費政策を乗り越えて— (安全で快適な医療を目指す<sup>いち</sup>地方病院の試み)

全国自治体病院協議会会長 邊 見 公 雄

座 長

島根県医師会勤務医部会委員 武 田 博 士

〜〜 (休 憩) 14:50~15:00 〜〜

シンポジウム 15:00~17:30

「勤務医をめぐる諸問題」

座 長

島根県医師会常任理事

錦 織 優

島根県医師会勤務医部会委員

河 野 龍之助

(1) 地域医療の立場から 国立病院機構浜田医療センター院長 日 野 理 彦

(2) 医育機関の立場から 島根大学医学部地域医療教育学講座教授 熊 倉 俊 一

(3) 女性医師の立場から 島根大学医学部放射線医学講座がん放射線治療教育学教授 内 田 伸 恵

(4) 県行政の立場から 島根県健康福祉部医療企画監 木 村 清 志

コメンテーター

日本医師会常任理事

三 上 裕 司

島根宣言採択

島根県医師会勤務医部会委員

岡 田 和 悟

閉 会 17:30

島根県医師会副会長

沖 田 瑛 一

〜〜 (休 憩) 17:30~18:00 〜〜

懇 親 会 18:00~19:30

アトラクション

司 会

島根県医師会副会長

佐 藤 充 男

挨 拶

日本医師会会長

唐 澤 祥 人

島根県医師会副会長

加 藤 哲 夫

乾 杯

栃木県医師会会長

高 島 三 喜

閉 会

島根県医師会副会長

佐 藤 充 男

## 島 根 宣 言

この度、政権交代が実現したが、新政権の今後の医療福祉政策は未だ不明である。これまでの医療制度改革により、地方では地域の基幹病院ですら医師不足が進行し、勤務医に対する負担が増大し、地域医療の崩壊が目前に迫っている。

従って、勤務医に対する施策が緊急に必要であり、我々は次のことを宣言する。

- 一、今までの医療費抑制政策を転換し、医療福祉への予算の増額を行うことを求める。
- 一、OECD 平均水準になるまで医師の増員を行うことを求める。
- 一、これから増えてくる女性医師が働き続けられるような支援体制の整備を求める。
- 一、勤務医の待遇改善をはかり、勤務医を増やすことによって、地域医療を存続させることを求める。
- 一、大学病院と地域医療を担う病院、診療所等が連携し、良き地域医療医を育てる。
- 一、地域住民との十分な相互理解のもとに、安全で安心な医療を提供する。

平成 21 年 11 月 28 日

全国医師会勤務医部会連絡協議会・島根